

裾野麗峰山の会・山行報告

写真・文 後藤

山行NO NO. 1716
日時 2016. 12. 24
山域 越前岳・富士見台南東尾根
コース 山神社9:00ー南東尾根取り付き9:30ー富士見台11:35
ー越前岳11:52~12:00ー愛鷹山荘の南尾根ー山神社13:
30
参加者 単独

一昨日、強風で山行中止だったので、急遽出かけた。

コースは、以前から気になっていた、越前岳・富士見台東南尾根。天気は無風快晴。

山神社から出発。車は多い。大沢は3日前の大雨で増水。右岸を進み、橋を渡り、標高約900mが取り付き。しばらく藪っぽかったが、次第にハッキリした道になった。

何方かが笹を刈ってくれてあり上り易い。しかし、物凄い急登。ただ、1150m付近で下刈りはなくなってしまった。ここで下山したかもしれない。ここからモーレッツな藪漕ぎが標高約1300m付近まで続いた。位牌岳北面の北尾根とかG尾根は藪はない。何故か??北面と南面の違いだ。ここは南面故、笹とかの生育が良い。

1300m付近から、ようやく笹は無くなったが、今度は厳しい岩尾根が続いた。20mザイルは持参したが、単独では使いようもない。右に左に岩稜を巻いて上る。

空が切れ、ようやく標高約1320mの富士見台着。厳しい尾根だった。富士山撮影者が突然の闖入者に驚いたようだ。越前岳をきわめブナ植樹地のロープを点検し下山。ただ、頂上休憩場東の太いミツ葉ツツジと馬酔木が切られていたのには驚いた。

愛鷹山荘をパスして手前の尾根を下る。越前岳に上る時、下って来た若い衆に駐車場手前で追いついた。今回は、予想外の厳しい尾根だった。



















